

PTSD の日本兵の家族の思いと願い関西証言集会

日時 6月30日(日)

10:00~16:00(開場 9:45)

会場 PLP 会館(大阪市天満)

5階大会議室 資料代 500円

講演 10:00~12:00

***相可文代さん**

- ・『ヒロポンと特攻 太平洋戦争の日本軍』著者(大阪府元中学校社会科教員)
- ・演題「ヒロポンと特攻」—日本軍がやった戦争の実相と戦争がもたらすもの

基調報告 13:00~13:45

***黒井秋夫** PTSDの日本兵家族会・寄り添う市民の会・代表

- ・1年間の動き、現状認識、めざすことと課題

PTSDの日本兵家族会の証言 13:45~14:45

★アジア太平洋戦争から帰還した日本兵830万人の2割から5割にあたる300万人前後がPTSDを発症したと推定され、ある人はアルコールにおぼれ、家族に暴力をふるい、無気力から仕事に就けない元兵士が続出しました。家族は家の恥として心に閉じ込め、精神の苦しみを抱え、それが子から孫世代に連鎖して今も続いています。そうした家族が体験をお話しします。

PTSDの日本兵家族会・寄り添う市民の会、参加者交流会

・15:00~16:00 *この時間は録画録音が禁止されます

プライバシーが守られ自由な発言を保障いたします どなたでも参加歓迎します!

主催:PTSDの日本兵家族会・寄り添う市民の会

問い合わせ先

〒208-0001 武蔵村山市中藤3-15-4 黒井 秋夫 ☎08011213888

・メール qqkc6av9@ceres.ocn.ne.jp・ホームページ <http://www.ptsd-nihonhei.com>





PLP 会館

〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋 3 丁目 9-27

06-6351-5860

- ・大阪市営地下鉄堺筋線 扇町駅 4 番出口より徒歩 3 分
- ・JR 大阪環状線 天満駅改札口より南側へ徒歩 5 分
- ・駐車場はございません。ご来館の際は公共交通機関を

★「白旗を世界中で掲げましょう」は戦争のない世界を引き寄せる積極的な非暴力行動です。

★白旗を掲げる意思表示が目立つようになれば政権は戦争はできないでしょう。

★白旗を 1 枚 1000 円でお送りします。(縦 180 センチ×横 60 センチ)

★PTSD の日本兵家族会・寄り添う市民の会は一人ひとりを尊重した優しい運営をいたします。

*自分と違う意見でも最後まで聞く。人の話を途中でさえぎらない。威嚇するような大きな声を出さない。

誰にも何にも強制されない。個人を尊重する運営を心がけます。一回限りの参加も歓迎します。

無理をせず都合良い時にお出で下さい。

いざという時には温かく頼りになる「家族会・寄り添う市民の会」をめざします。

PTSD の日本兵の家族の思いと願い証言集会に賛同します

個人

- ・安達寿子
- ・阿部裕一
- ・蟻塚亮二
- ・井川晶子
- ・内山敬子
- ・宇野昌樹
- ・榎本清
- ・遠藤茂
- ・太田恒久
- ・岡田夫佐子
- ・片桐康志
- ・河住和美
- ・川村匡由
- ・北口学
- ・北村毅
- ・黒井秋夫
- ・黒井さち子
- ・黒川安子
- ・小泉恵美
- ・佐久間真弓
- ・佐々木あずさ
- ・佐藤定夫

- ・佐藤正兵
- ・潮見 亜斗矛
- ・常慶良輔
- ・白崎朝子
- ・平和元
- ・柘植洋三
- ・中村平
- ・藤井洋子
- ・原文夫
- ・松下知
- ・真鍋かおる
- ・保浦 省司
- ・谷田川さほ
- ・山口広
- ・山口良子
- ・山田幸巳
- ・吉田守
- ・渡辺みさこ

団体

- ・あけび書房
- ・アレン・ネルソン
平和プロジェクト
- ・医療保護入院を考える会

- ・喫茶店オリーブガーデン
- ・韓国・朝鮮人元BC級戦犯者
「同進会」を応援する会
- ・「軍事郵便」解読研究チーム
- ・市民社会フォーラム
- ・千曲川・信濃川復権の会
- ・日本戦没学生記念会
(わだつみ会)
- ・Monthly「ちゃぶ台」各銘舎
- ・NPO法人猪飼野
セツパラム文庫

